

抄録フォーマットのガイドライン

第25回国際HPHカンファレンス ヘルスプロモーションにとりくむヘルスケアの方向性 過去の教訓、未来への対策

2017年4月12-14日

於：オーストリア ウィーン市 ウィーン大学

抄録は、以下の要領で構成すること：原文

1. 序文/背景 Introduction/background

- 問題もしくは科学的背景と、プロジェクトもしくは研究の合理性を述べること。
- 健康増進拠点病院とヘルスサービス（HPH）にとっての重要性に触れること。
- 当該プロジェクトもしくは研究が、なぜ重要で、どういった疑問に答えるのかを説明すること。

2. 目的/方法 Purpose/methods

- プロジェクト/研究の設定条件、実施場所（病院、ヘルスサービス、地域など）、参加者、実施期間を記述すること。
- 分析方法および/もしくは介入方法と、結果の測定方法を示すこと。

3. 結果 Results

- 主な量的・質的発見を、統計的試験の信頼区間や有意性のレベルを適宜添えて発表すること。
- 肯定面だけでなく否定面も関心事にしてよいが、結論と関連する結果のみを報告すること。
- 予備調査結果の場合は、その旨を記載すること。

4. 結論 Conclusions

- データで直接裏付けられる結論のみを記載すること。
- 推奨される行動、および/もしくはプロジェクト/研究の結果実施されている行動を報告すること。
- 当該プロジェクト/研究で革新的だった点について記述すること。

全体構成 General structure

- 上記4点は必須項目です。
- これら4項目を2000字以内（スペース含む）で記述すること。
- 抄録には表、図、特殊記号（例 < >）を含めないこと。
- 特記事項欄は、抄録の一部ではありませんので、会議運営に関する内容のみお書きください（例えば発表の希望日など）。